

全教職
員向け

体罰・暴言0(ゼロ)に向けて

2学期スタート！ 児童生徒から信頼される教職員であり続けるために

体罰(不必要な身体接触を含む)や暴言(冗談の中での不適切な言動を含む)を「指導方法の1つ」「児童生徒とのコミュニケーション」等という解釈をしていませんか。

自分の指導を振り返りチェックしてみましょう！

- ☐ 指導したことが伝わらないことで、冷静さを欠き、感情的・衝動的に接していないか。
 - ☐ 不必要・不適切な身体接触や、児童生徒の人権を無視した発言を行っていないか。
 - ☐ 指導困難な児童生徒への対応は、校内の共通理解に基づいて複数で行っているか。
 - ☐ 他の教職員の体罰や暴言等、不適切な指導を見聞きした場合には、速やかに管理職に報告・連絡・相談するという認識をもっているか。
- ◇行事や活動時等の水分補給や適度な休憩等、熱中症予防についても、改めて対応を確認しておきましょう。

体罰をはじめ不祥事防止には、「知識と理性と手立てで子ども・仲間・家族を守る」という意識を全教職員が持つことが大切です。「不祥事ゼロ・懲戒処分ゼロ」の継続を目指し、津山教育事務所では、「心に響く」コンプライアンス研修をオンラインで提供しています。

【令和7年度コンプライアンス・オンライン演習】

※申し込み等、詳細については別途案内をします。

- ・第3回：令和7年11月19日(水) 15:45～16:30(45分) 同僚性について
- ・第4回：令和7年12月 3日(水) 15:45～16:00(15分) 情報管理について

「体罰・不適切な指導・ハラスメント防止ハンドブック(岡山県教育委員会)」
(2次元コード)

